

がくいんふくいん か 学院福音化2022年5月 あらかじめ征服

「あらかじめ」というのは、人が使えることばではありません。
全能者、創造主の神様、すべてを知って、すべての計画を立て、立てたその計画をすべて成し遂げることが
できる神様だけが使うことができる事ばです。
その神様が私たちとともにおられます。
それゆえ、神様が私たちに許された分だけ、それを味わうことができます。
5月は、伝道と宣教を通して、あらかじめ征服された神様の祝福が私のものになるとメッセージを受けまし
ょう。

じょろん 序論



「聖書をチェックすること」これがとても大事です。
みことばは、神様ご自身です。
イエス・キリストが受肉され、ことばが肉となってこの世に来られ、私たちのすべての問題
を解決してくださいました。それゆえ、聖句をチェックすることは、とても大事なのです。

日曜礼拝の講壇のメッセージの聖書個所を、必ず聖書を開いて読んで、自分の目で確認しましょう。

5月の学院福音化的メッセージは、使徒の働き13章から19章の内容です。

7章あるので、一週間、毎日1章ずつ読んでみれば良いと思います。

使徒13章から19章は、パウロを中心とした宣教の話が記録されています。

異邦人宣教の始まりです。

13章の前にも異邦人宣教はありました、本格的に異邦人に向けた宣教がはじまるのが13章からです。

アンテオケ教会を通して、パウロチームを通してはじまります。

13章から19章の宣教の流れを見ると、
使徒9:15で、復活されたイエス様がパウロを選んだ理由を言われます。
「行きなさい。あの人はわたしの名を、異邦人、王たち、イスラエルの子孫
の前に運ぶ、わたしの選びの器です。」と言われた
異邦人 → 王たち → イスラエルの子孫に向かって宣教がなされる
のを見ることができます。

聖書どおり、また、神様がパウロを宣教のために選んで、パウロを通して
神様がなさることが書いてあります。
これを中心に、默想しましょう。

